

## ネイティブ・サッカロマイセス・セレビジエ・ヘキソキナーゼ

Cat. No. NATE-0342

Lot. No. (See product label)

### はじめに

#### □明

グルコース代謝と酵素メカニズムの研究のためのネイティブ・サッカロマイセス・セレビジエ・ヘキソキナーゼ。生化学および分子生物学の研究に最適です。クリエイティブ・エンザイムズは信頼できる製品を保証します。

#### 別名

ヘキソキナーゼタイプIV グルコキナーゼ; ヘキソキナーゼD; ヘキソキナーゼタイプIV; ヘキソキナーゼ (リン酸化); ATP依存性ヘキソキナーゼ; グルコース ATP ホスホトランスフェラーゼ; ヘキソキナーゼ; ATP:D-ヘキソース 6-ホスホトランスフェラーゼ; EC 2.7.1.1; 9001-51-8

### 製品情報

#### 由来

サッカロマイセス・セレビシエ

#### 形態

タイプI、リン酸塩/クエン酸塩を含む凍結乾燥粉末、pH約7.0; タイプII、タイプIII、約15%のクエン酸ナトリウムを含む凍結乾燥粉末。

#### EC番号

EC 2.7.1.1

#### CAS登録番号

9001-51-8

#### 分子量

~ 54 kDa (monomer); ~110 kDa (dimer)

#### 活性

タイプI、> 350単位/mgタンパク質; タイプII、> 25単位/mgタンパク質 (ビュレット); タイプIII、> 130単位/mgタンパク質 (ビュレット)。

#### 最適pH

7.5から9.0

#### 活性化因子

ヘキソキナーゼは活性のためにMg<sup>2+</sup>イオン (KM = 2.6 mM) を必要とします。ヘキソキナーゼはカテコールアミンおよび関連化合物によって活性化されます。

#### 阻害剤

ソルボース-1-リン酸、ポリリン酸、6-デオキシ-6-フルオログルコース、2-C-ヒドロキシメチルグルコース、キシロース、リキソース、及びチオール反応性化合物 (Hg<sup>2+</sup>および4-クロロ水銀ベンゾエート)

#### 機能

ATP結合; 触媒活性; ヘキソキナーゼ活性; ATP結合; 触媒活性; ヘキソキナーゼ活性

#### 単位定義

1ユニットは、下記に特に示されていない限り、25°CでpH 7.6の条件下で1.0μmoleのD-グルコースを1分あたりリン酸化します。

### 保管・発送情報

#### 保存方法

-20°C